

G 物流国交大臣表彰

越野運送とヤギが受賞

国土交通省は1日、地球温暖化対策への功績を認める2010年度グリーン物流優良事業者表彰の国土交通大臣表彰に、越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）とヤギ（八木秀夫社長、中央区）、国交省大臣官房技術総括審議官表彰には日立物流と日立アプライアンス（石津尚澄社長、東京都港区）がそれぞれ決まった、と発表した。また、経済産業大臣表彰にシャープとトナミ運輸（綿貫勝介社長、富山県高岡市）を選出。経産省商務流通審議官表彰にはパナソニック、パナソニックロジスティクス（松村二郎社長、大阪府摂津市）、タカラトミ（富山幹太郎社長、東京都葛飾区）、タカラトミロジスティクス（松田吉康社長、千葉県市川市）、エコトラック（池田治子社長、大阪府門真市）の5社がそれぞれ選ばれた。

同賞は、物流事業者と荷主企業の連携による二酸化炭素（CO₂）排出量削減の取り組みを推進する、グリーン物流パートナーシップ会議（杉山武彦世話人、一橋大学学長）が主催。越野運送とヤギでは、ミルクランやモーターシフトによる輸送効率の大幅な改善や天然ガス自動車の導入により、環境保全に関する活動に積極的に取り組んだことが評価された。2社は同日付で、国交省大臣官房が発表した交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰も受賞している。

10日に開かれるグリーン物流パートナーシップ会議で表彰式が行われる。

（北 博樹）

丸吉運輸機工に環境大臣賞

エコドライブ 人事考課組み込む

環境省

環境省、環境再生保全機構（湊亮策理事長）は1日、大気汚染防止推進月間の表

彰式を行った。エコドライブコンテスト部門では、運送事業者と荷主企業の上位5社が表彰され、丸吉運輸機工（吉谷隆昭社長、北海道北広島市）が環境大臣賞を受賞した。

今回は1万2224社、参加車両31万5114両が



松本環境相から賞状を受ける吉谷社長

応募。丸吉運輸機工の受賞理由として、流量計による燃費実験の結果を社員教育に生かしていることや、エコドライブを人事考課に組み込み、継続的に従業員のモチベーションを高める仕組みを構築していることなどが高く評価された。

（北 博樹）

大臣賞に次ぐ環境再生保全機構理事長賞に中越運送（小林和男社長、新潟市中央区）の東京支社、TOTO（張本邦雄社長、北九州市小倉北区）の九州支社、優秀賞に越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）、十和田バイオニア（吉武希海寛社長、青森県十和田市）が選ばれた。このほか、34社が優良賞を受賞している。

松本環境相が「みなさんの活動は、地球に優しいライフスタイルを実現するための模範となるものであり、全国に広がっていくことを期待したい。われわれも、安全で安心な生活を実現するための施策を着実に進めていく」と祝辞を述べた。

また、湊理事長は「みなさんの積極的かつ独創的な実践活動は、環境活動における先進的な事例として、他の事業者の参考になる。それぞれの地域での模範となってほしい」と、さらなる活躍を促した。

このほか、愛知県トラック協会（川島誠会長）が、行政の施策の推進に積極的貢献したとし、大気環境保全活動功労者表彰の団体部門に選ばれた。